

(´ω`)(´ω`)(´ω`)(´ω`)
 (´ω`*)(´ω`#)(´ω`;)(´ω`)
 (´ω`)(´ω`;)(´ω`#)(´ω`*)
 (´ω`*)(´ω`#)(´ω`;)(´ω`)
 (´ω`)(´ω`;)(´ω`#)(´ω`*)
 (´ω`*)(´ω`#)(´ω`;)(´ω`)
 (´ω`)(´ω`;)(´ω`#)(´ω`*)
 (´ω`*)(´ω`#)(´ω`;)(´ω`)

(´ω`) 俺と

後輩 ~-v(°Д°)

~-v(°Д#) ~-v(°Д;) ~-v(°Д)
 (°Д*)(°Д#)(°Д;)(°Д) ~-v(°Д*)
 (°Д)y-~(°Д;)y-~(°Д#)y-~
 (*°Д)y-~(°Д)(°Д;)(°Д#)(°Д*)
 ~-v(°Д#) ~-v(°Д;) ~-v(°Д)
 (°Д*)(°Д#)(°Д;)(°Д) ~-v(°Д*)
 ~-v(°Д#) ~-v(°Д;) ~-v(°Д)
 (°Д*)(°Д#)(°Д;)(°Д) ~-v(°Д*)

#0 お た め し っ

俺「人が人を試すなんて、おこがましいとは思わんかね……（ω`）」

後輩「アンタ何様だよ！（# °Д°）y~」

此処は会社の休憩所

今日も今日とて俺と後輩の意味の無い会話が始まる……

#1 株 価 、 暴 落

俺「なあなあ、後輩君（ω`）」

後輩「何スカ？（°d°）y~」

俺「株価見た？（ω`）」

後輩「あ、見ましたよ（°d°）y~」

俺「爆下げだねえ（ω`）」

後輩「ですね（°d°）y~」

俺「ねー、大変だよねえ（ω`）」

後輩「7000円切りましたからね（°d°）y~」

俺「だよねえ。もうね、大変だよ。ホント（ω`）」

後輩「……。与那国サン、1つ質問していいですか？（°d°）y~」

俺「なんだい？（ω`）」

後輩「株価、与那国さんに関係ありますっけ？（°d°）y~」

俺「ないよ！ d（ω`）」

後輩「……じゃ、何故に俺に話しふったんですか？（°d°）y~」

俺「いや、世間が騒いでるから俺も騒がなきゃと思って……（ω`）」

後輩「いいから、そんな配慮とかいらないから！（#°d°）y~」

俺「えー。でもさあ、俺も知的な会話とか……（ω`）」

後輩「無理ですから（°d°）y~」

俺「えー！そんなこと言うなよ！やる気なくなるじゃん！知ってたよ！（ω`#）」

後輩「知ってたのかよ！（#°d°）y~」

俺「まあね。株価とか俺に関係ないし。うむ、よし、いつもの会話に戻ろう（ω`）」

後輩「そうッスね（°d°）y~」

俺「昨日観たAVのタイトルがさ『宇宙戦艦ヤマト』のパロディでさ『夢中折檻ヤマト』ってSMモノで、もう大爆笑してさ（ω`）」

後輩「おかえりなさい、与那国さん（°d°）y~」

俺「ただいま d（ω`）」

パロディAVのタイトルって、奥深いですよ。

#2 何の略？

俺「小室哲哉、逮捕されたね (ω`)」

後輩「ですね。でも、最近人気無かったし、ま、しょうがないですよ (°Д°) y~」

俺「うん、何か1つの時代が終わった感じだよね (ω`)」

後輩「そうですね。僕らの学生の時はよく聴きましたもんね。TMN・華原・globe・TRF.....

(°Д°) y~~」

俺「俺もプロデュースされたからね (ω`)」

後輩「あ、dosなんてのもいましたね (°Д°) y~」

俺「(シカトか.....) (ω`)」

後輩「そう云えば、TRFって何の略なんですかね？ (°Д°) y~」

俺「Tetsuya-komuro Rave Factory の略だよ (ω`)」

後輩「へー (°Д°) y~」

俺「最近プロデュースしてなかった気がするけど (ω`)」

後輩「じゃあ、TMNは？ (°Д°) y~」

俺「Tetsuya-komuro Money Nothing (ω`)」

後輩「アンタそれが言いたかっただけだろ (°Д°) y~」

dosは知りません。

#3 旅行に行こう

俺「後輩君、後輩君（ω`）」

後輩「どうしたんですか？（°Д°）y~」

俺「いやね、グアム旅行なんだけどさ（ω`）」

後輩「サイパンっす（°Д°）y~」

俺「そうそう、それ。パイパ.....（ω`）」

後輩「そこもある意味リゾート地ですけどね（°Д°）y~」

俺「確かに。じゃなくて！（ω`）」

後輩「どうしたんです？（°Д°）y~」

俺「ツアー決めたかなあ、って。よかったらあっちで一緒に面白いことしたいじゃない（ω`）」

後輩「いっすねえ（°Д°）y~」

俺「んで、何か決めた？（ω`）」

後輩「いや、あっちできめようかなあ、って（°Д°）y~」

俺「俺もだ。まあ、あっちで決めればいいよねえ（ω`）」

後輩「ええ、何かあるか判らないですし（°Д°）y~」

俺「あとさ、何持っていけばいいかなあ、って。後輩君、実行委員だし、何か持って行く物あるかい？（ω`）」

後輩「いえ、特に何も。指定のものは無いですよ（°Д°）y~」

俺「そうか。ん〜、取敢えずグアムでは泳ぎたいし、まず海パンでしょ？（ω`）」

後輩「サイパンっす（°Д°）y~」

俺「そうそう、ゴメンゴメン。で、ガイドブックに、飛行機の時間があるから、その時に読む小説。あとは旅行の時のベタな物揃えておけばいいよね？（ω`）」

後輩「そうっすね（°Д°）y~」

俺「ハブラシ、コンタクト入れる容器、メガネ、着替え、コンドーム（ω`）」

後輩「ちょっと待った！（°Д°）y~」

俺「やはりコンタクトだけで十分かい？メガネはいらない？（ω`）」

後輩「そこじゃない！（#°Д°）y~」

俺「じゃあ何？（ω`）」

後輩「コンドームはいらないと思います。ってというか、何する気ですか！？（°Д°）y~」

俺「いやあ、会社の女の子に誘われた時に困るから.....（ω`*）」

後輩「安心して下さい、与那国さんに限ってそれはありませんから。あと頼染めんな！（#°Д°）y~」

俺「でも、俺のコンドームは003だよ？（ω`）」

後輩「関係ねえ！（#°Д°）y~」

俺「え〜、でもさグアムのおねーさんに逆ナンされるかも.....（ω`）」

後輩「サイパンっす（°Д°）y~」

俺「おお、そうだ。ゴメンゴメン。うーん、仕方が無い。じゃあコンドームは持っていかない
（ω`）」

後輩「理解が早くて助かります （ °д°） y~」

俺「まだ大分先の話だもんね、グアム（ω`）」

後輩「サイパン言うてるだろーが！ （#°д°） y~」

俺「どうした後輩君！何か怒るようなことがあったのかい！？お兄さんに言ってごらん
（ω`）」

後輩「お前が原因じゃあ！ （#°д°）」

社内では『鳥より早く忘れる男』の異名を取っております。

#4 初心者イズキリングマシーン

俺「サイパンだねえ（ω`）」

後輩「サイパンですねえ（°Д°）y~」

俺「後輩君は飛行機初めてかい？（ω`）」

後輩「ええ、緊張してます（°Д°）y~」

俺「まあまあ、そんなに緊張するな（ω`）」

後輩「なんか注意することありますか？（°Д°）y~」

俺「そうだね、飛行機はよく揺れるから気をつけて。あとiPodと携帯は離陸する時と着陸する時は切るように（ω`）」

後輩「ういっす（°Д°）y~」

俺「ご飯の時は『ビーフオアチキン？』て聞かれるから、アタマに『アトム~』を付けて言うんだよ。だから、後輩君チキン好きだから力強く『アトムチキン！』って言えば良いよ（ω`）」

後輩「流石与那国さん、サラリと嘘つきますね（°Д°）y~」

俺「あと、気持ち悪くなったら窓開けていいからね（ω`）」

後輩「あ、それは知らなかったです。了解です！<（°Д°）」

俺「（そこはツッコミ入れる所なんだが.....）（ω`；）」

初心者なんだからな、力抜けよ。

よし、いい考えがある、お前ちょっと飛行機の窓開けてみろ。

ああ、機内がカオスの方向で一杯だぜ.....。

アッー！

#5 じゃんぷっ

俺「いやあ、海外と言えはさ、アレだよな（ω`）」

後輩「海ですか？（°Д°）y~」

俺「バンジーだよ、バ・ン・ジ・ー（ω`）」

後輩「やるんですか？（°Д°）y~」

俺「うん、ホテルの近くにあるみたいだからさ、行くよ（ω`）」

後輩「勇気ありますねー。じゃあ、俺もお供するっス（°Д°）y~」

現場に到着

俺「いやあ、高いね。まあ、俺からすればこんなモノ低いモンだけどね（ω`）」

後輩「心強い、これだけ心強い与那国さん見るのは初めてだ！（°Д°）」

俺「フフフ、サインはこのジャンプがエンドした後にユーにプリーズしてやんよ（ω`）」

後輩「はよ行け（°Д°）」

そして、ジャンプする場所に到着

後輩「そっちはどうですかー、与那国さーん（°Д°）」

俺「……（ω`）」

後輩「……？（°Д°）」

俺「後輩くーん！（ω`；）」

後輩「何スカー！（°Д°）」

俺「俺、ジャンプ止めます！って英語でどうやって言うのー！

（；ω；`）」

後輩「このドヘタレー！！！（#°Д°）」

俺「思ったより高いー！お家帰るー！（；ω；`）」

後輩「キャンセル無理だって言ってますよー！（°Д°）」

俺「……（TωT）」

後輩「飛ばばすぐに帰れますって！ほら、決断鈍ると余計に怖いですよ！（°Д°）」

俺「わかったー！（ω`）」

後輩「いきますかー！！（°Д°）」

俺「俺此処に住むー！！！！！！（ω`）」

後輩「我が社の恥ー！！（#°Д°）」

何とか飛びましたけど『ヘタレ』の烙印が押されました。